

2026 年度スプリングプログラム（初修） 追加募集要項

スプリングプログラムは、「全学共通教養教育科目」として提供される留学関連科目です。秋学期に日本で行われる事前授業に加え、2月～3月に現地での生活体験と集中的な語学研修を行うことにより、外国語運用能力を養成するとともに、その国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚豊かな人材を養成することを目指しています。

◆◇追加募集◇◆

2026 年度スプリングプログラムにおいて、初修のプログラムで追加募集を行います。
春休み中の語学研修で語学力を磨き、4 月からの新学期を迎えてみませんか？
6・7 月の出願期間を逃した方、これが最後のチャンスです！
※研修期間とは別に、2026 年度秋学期中に事前授業が実施されます。

科目名	研修校・研修地	研修期間【予定】	事前授業	担当者	募集人数【予定】	費用【予定】
スプリングプログラム・ フランス語（3単位）	CAVILAM-Alliance française （クレルモン・フェラン大学監修） （フランス）	2027 年 2 月 10 日 ～3 月 15 日	金・6 （今出川）	Mouton Ghislain	約 20 名 （最少催行人数 5 名）	約 130 万円
スプリングプログラム・ 中国語（1 単位）	華東師範大学 （中国）	2027 年 2 月 27 日 ～3 月 13 日	土・3 （今出川）	阿部 範之	約 20 名 （最少催行人数 1 名）	約 45 万円

★スプリングプログラムは「全学共通教養教育科目」として提供され、所定の単位が取得できます。科目区分は外国語教育科目となります。科目履修・単位の取り扱い等の詳細については、各自で所属学部事務室に確認してください。

★昨今の世界情勢や円安などの影響により例年に比べて費用が高騰しています。今後も世界情勢や為替レートの変動および航空運賃の高騰、その他プログラム費用等の変動により 5～15 万円前後、費用に変更が生じる可能性があります。なお、本プログラム参加学生には、別途大学から奨学金が給付されます。

★問合せ先

科目履修・教学について

- ・今出川校地：今出川キャンパス教務センター外国語教育科目窓口（良心館 1 階）
【TEL: 075-251-3325 E-mail: ji-kyoyo@mail.doshisha.ac.jp】
- ・京田辺校地：京田辺キャンパス教務センター外国語教育科目窓口
（嗣業館 1 階 ※8 月 18 日より成心館 1 階）
【TEL: 0774-65-7517】

海外渡航・費用について

- ・今出川校地 国際課（扶桑館 1 階）
【TEL: 075-251-3260 E-mail: ji-kksai@mail.doshisha.ac.jp】
- ・京田辺校地 国際課（嗣業館 1 階）【TEL: 0774-65-7066】

★個別相談

- ・プログラムに関する疑問や質問などをプログラム担当教員に相談できる機会です。
- ・**個別相談を希望する場合はメールにて事前にアポイントメントを取ってください。**
また、申し込みは余裕をもって行い、メールの返信は迅速に対応してください。
各校地ごとの日時・各担当者のメールアドレスは、下記の表を参照してください。
メールは必ず大学付与のアドレスを用い、下記の3点を明記してください。
《①氏名・学生ID／②相談内容／③面談希望日時・校地》

■個別相談期間

2026年8月24日(月)9:00～8月31日(月)17:00

■個別相談タイムスケジュール期間

担当教員	今出川校地	京田辺校地
スプリングプログラム・フランス語 (CAVILAM- Alliance française) Mouton Ghislain Philippe Gontrand gmouton@mail.doshisha.ac.jp	メールにて対応	
スプリングプログラム・中国語 (華東師範大学) 阿部 範之 nabe@mail.doshisha.ac.jp	日時はメールで相談のうえ、ZOOM 面談	

・過年度のスプリングプログラム・初修の参加者による「アンケート」および「留学体験記」は、Go Global Portfolio 上に掲載していますので、参考情報としてご活用ください。《<https://sso.doshisha.ac.jp/>→WEB Single Sign-On→Go Global Portfolio→短期留学プログラム→留学体験記・アンケート》

★出願受付

■出願受付期間

2026年8月24日(月)9:00～8月31日(月)17:00 ※時間厳守

WEB“Go Global Portfolio”にて出願を受け付けます。下記のURLにアクセスしてください。

<https://sso.doshisha.ac.jp/> → Web Single Sign-On → Go Global Portfolio → 短期留学プログラム → WEB 出願 → 2026 スプリングプログラム・初修(追加) → 『出願する』ボタンクリック
※手順はP.10 “【短期留学】WEB 出願” 参照

■WEB 出願の注意点

- ・Go Global Portfolio から出願してください。窓口での出願は一切認めません。
- ・締切前はアクセスが集中しサイトに繋がりにくくなる恐れがあるので余裕をもって出願すること。
- ・一定時間を過ぎるとタイムアウトするのでこまめに保存すること。
- ・入力内容や出願書類に不備があった場合は、出願期間中に訂正すること。
- ・【フランス語】出願者は、「備考(資格等)」欄に、ステイ先(大学寮 or ホームステイ)の希望を入力すること。

- ・選考（面接）が行われる 9 月 7 日に授業や大学主催の試験等がある場合は、WEB 出願の願書フォームの「備考（資格等）」欄に校地・講時・授業科目名（試験名等）を必ず入力すること（サークルや課外活動、個人的な事情は入力されても考慮いたしません）。

■提出書類：①願書

②志望理由書（テーマは以下参照のこと）

フランス語

テーマ：私のフランス、フランス語への関心、スプリングプログラム・フランス語に参加する志望動機と目標について具体的に書いてください。

書式：日本語で 1,000 字程度

中国語

テーマ：私の中国語、中国語研修への関心、スプリングプログラム・中国語に参加する志望動機と目的について具体的に書いてください。

書式：日本語で 1,000 字程度

★選考試験と結果発表

選考は面接試験により行います。選考試験と結果発表の日程は以下の通りです。

■面接選考試験

※面接終了時刻は出願者数によって前後するため未定です。

フランス語：【日程】2026 年 9 月 7 日（月）10:00～【オンラインで順次実施】

中国語：【日程】2026 年 9 月 7 日（月）13:30～【オンラインで順次実施】

- ・接続 URL・パスワード、面接開始時間は 9 月 4 日（金）13:00 より Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて確認してください。

■最終結果発表

日程：2026 年 9 月 11 日（金）13:00～

- ・Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて合否を確認してください。

★費用納入

参加費用の納入は数回に分けて行いますが、具体的な納入金額と期限は参加決定者へ別途連絡いたします。なお、プログラムへの合格決定後、参加費納入までの期間が短いため、あらかじめ保証人等と費用や支払い方法について十分相談の上、出願してください。

※詳細は参加が決まった方へ改めてお知らせいたします。

※プログラム費用の変動を考慮し、納入いただく参加費用にはあらかじめ数万円の予備費を含んでいます（プログラム終了後精算し、実費が徴収額を下回った場合は差額を返金します）。

★出発前 危機管理オリエンテーション

プログラム参加者は出発前の危機管理オリエンテーションに必ず出席する必要があります。

オリエンテーションに適切な理由なく欠席した場合は、プログラムの参加を認めないことがあり、この際に生じるキャンセル費用は参加者本人の負担となります。

日程：2027 年 1 月 17 日（日） 13:00～（4～5 時間程度）予定

場所：今出川校地（教室は決定次第、参加者に連絡します）

★奨学金について

本学には以下の奨学金が設けられています。詳細は参加が決まった方へ改めてお知らせします。

■「サマープログラム及びスプリングプログラム履修者に対する奨学金」

履修したスプリングプログラムの費用に対し、奨学金（50,000 円）が給付（返還不要）されます。

★科目の登録について

選考試験合格者の科目登録は大学側でプログラムへの参加決定者のみ行います。科目登録によりエラーが発生した場合はエラー修正する機会を設定しますので、各自対応してください。手続きの詳細は合格発表掲示で案内します。

演習科目（ゼミ）、卒業論文等の登録に特定の科目や卒業必要単位数のうち定められた単位数以上を履修済み（単位習得済み）であることを条件にしている学部・学科があります。スプリングプログラムは秋学期科目ですが、秋学期末には成績付与はされませんので、履修済み（単位習得済み）にはなりません。来年度、演習科目（ゼミ）、卒業論文等の登録を予定されている方はスプリングプログラムを含めずに条件を満たすようにしてください。

※科目履修・単位の取り扱い等の詳細については各自で所属学部事務室に確認をしてください。

★事前授業について

事前授業は 2026 年度秋学期に実施されます。2026 年度秋学期に科目登録したスプリングプログラム以外の科目とスプリングプログラムの事前授業が時間割重複（二校地間移動不可を含む）した場合、スプリングプログラム以外の科目が履修できなくなります。**事前授業が、ゼミや必修科目と重複していないか、P.1 のプログラム一覧および P.14 以降に記載の各プログラム詳細をよく確認してから出願をしてください。**

選考に合格し、スプリングプログラムを登録したことにより時間割重複（二校地間移動不可を含む）が発生した場合は、スプリングプログラム以外の科目の削除を行う機会を設定します。削除の手続きについては合格発表掲示で案内しますので、必ず確認し、手続きを行ってください（登録単位数の上限を超えるエラーが出た場合も、同様に手続きを行うことが可能です）。

事前授業の開講校地、曜日講時は、本募集要項の各プログラムのページ、シラバス等で確認してください。なお、二校地間移動不可は、例えば、事前授業が京田辺校地・金曜日 6 講時に実施されるのであれば、今出川校地の金曜日 5 講時、6 講時、7 講時（該当の講時と前後の講時）の授業は履修できませんのでご注意ください。

※事前授業および前述の危機管理オリエンテーション（2027 年 1 月 17 日 13 時～）には必ず出席すること。体調不良、やむを得ない事情により欠席の場合は必ず担当教員に事前連絡をしてください。事前連絡なく欠席した場合はプログラムへの参加を取り消される場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、この際に発生するキャンセル費用は参加学生本人の負担となります。

なお、初修外国語のプログラムは各言語 1 プログラムの開講であることから、必修科目に限り、やむを得ず二校地間移動不可が発生する合格者がいた場合、事前授業を受講できるように調整します。状況によっては対応が難しい場合がありますので、必修科目と事前授業の二校地間移動不可となる場合、速やかに全学共通教養教育センター事務室に相談してください。時間割が完全に重複している場合は対応できません。

★出願に当たっての注意事項【全般】

- ① 国際教育インスティテュート国際教養コース生及びグローバル・コミュニケーション学部の日本語コース生は母語で実施されるプログラムに、出願できません。
- ② 「スプリングプログラム」の科目登録上の開講年度・学期は「2026 年度秋学期」ですが、成績の付与は、2027 年度春学期末です。そのため、卒業等により 2027 年度春学期に在籍しない学生は出願できません。ご注意ください。
- ③ 過去に合格評価を得た科目については、クラスや渡航先が異なっても再度履修することはできません。
- ④ スプリングプログラム合格者は、合格したプログラムの事前・事後授業、及び現地研修との時間割重複、または二校地間移動不可が発生する科目への出願はできません。
(例:ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム、ヨーロッパ・スタディーズ EU キャンパスプログラム、全学共通教養教育科目(国際教養科目)の「Freshman”Go Global”Program」など)
- ⑤ 出願後のキャンセルは原則認めません。参加について十分に考慮し、保証人の方ともよく相談した上で出願してください。プログラムに参加することが決定した後にキャンセルをされた場合、費用の払い戻しは行われません(費用納入前であっても、キャンセルに伴う費用を納入いただきます)。
- ⑥ 合格者数が最少催行人員に満たなかった場合、プログラムは実施されない可能性があります。参加者決定後、やむを得ないキャンセルにより最少催行人員を下回り、開催が不可能となった場合も同様です。
- ⑦ プログラム出発前に、外務省の海外安全ホームページにて発表される危険情報または感染症危険情報で「レベル 2:不要不急の渡航は止めてください。」もしくはそれ以上が発出された場合、プログラムが中止となることがあります。その場合でも、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しできないことがあります。また、プログラム開始後であっても大学長による帰国勧告等が出された場合は帰国しなければなりません。あらかじめご了承ください。
※外務省海外安全ホームページ<<https://www.anzen.mofa.go.jp/masters/risk.html>>
- ⑧ VISAや入国許可 電子渡航認証(ETA等)が取得できなかった場合はプログラムに参加できません。その場合、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しできないことがあります。
- ⑨ 今後の世界情勢や為替レート、またスケジュールや参加人数の変更、航空運賃の高騰や感染対策などさまざまな要因により、参加費用が変動する可能性があります。事情により金額不足が生じた場合は不足分を追加徴収します。逆に、実費が徴収した参加費用を下回った場合は差額を返金します。

- ⑩ 参加が決定した方は、同志社大学での事前授業と国際課が開催する危機管理オリエンテーションに必ず出席する必要があります。出席しない場合、プログラムに参加できなくなることがありますのでご注意ください。その際発生するキャンセル料はご自身の負担となります。
- ⑪ プログラムごとに参加者の中からリーダー・サブリーダーを選び、出発・帰国に際しては、参加者全員で団体行動をとります。単独行動は認められません。
- ⑫ 渡航先での休日について、個人旅行を行う際には十分注意をしてください。ただし、国外旅行・宿泊を要する旅行は禁止とします。詳しくは誓約書を確認してください。
- ⑬ 参加にあたっては、研修先機関の規則および本学の定める誓約事項を厳守してください。
8 ページおよび 9 ページの誓約内容を保証人（主に父母）の方にも共有し、事前の確認・了承した上でプログラムへの申し込みをしてください。
(誓約書はプログラム参加決定後にご提出いただきますので、出願時の提出は不要です。)
- ⑭ プログラムへの参加が決まった方は、健康診断証明書の提出が必要です。
ただし、大学で行っている健康診断（2026年3月～4月実施）を受診した場合、保健センターと連携し情報収集が可能なため、健康診断証明書の提出は不要となります。
大学で行っている健康診断を受診しなかった場合、あるいは保健センターと連携した情報収集を希望されない場合は、外部の医療機関等で健康診断を受けてください。その際の予約、健康診断証明書の発行はご自身で手配することになり、費用もご自身で負担いただきます。
必要な受診項目は【身長・体重・視力・X線検査（胸部X線）・既往症・備考】です。（様式は医療機関独自のものです。）
なお、健康診断結果の情報収集または健康診断証明書の提出は、参加者の健康状態を国際課で把握するためのものです。ご本人の同意なく、外部に情報を提供することはありません。
- ⑮ 医薬品や医療器具を留学先に持参する場合、渡航先の国によって入国時の持ち込み規定が異なります。持病などで一定量の処方薬等の持ち込みを予定されている方は、厚生労働省や渡航先国の駐日外国公館のWebサイトなどを事前に確認し、持ち込みが可能な薬であるかどうか確認した上で出願してください。英文の診断書や処方箋、薬剤証明書等を準備することも有効ですので、出願前にかかりつけ医等にご相談されることを強くお勧めします。
※厚生労働省－海外渡航先への医薬品の携帯による持ち込み・持ち出しの手続きについて
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/yakubuturanyou/index_00005.html
- ⑯ 研修先機関で特別な配慮・支援が必要な場合は、事前に国際課にご相談ください。

「同志社大学スプリングプログラム」に関する誓約書

同志社大学長殿

私は、2026 年度同志社大学スプリングプログラム（以下、プログラムという。）に参加するにあたり、次の事項を誓約いたします。なお、誓約事項に反した場合は、プログラム参加学生の資格を取り消されることや、同志社大学（以下、本学という。）のサポートを受けられないことを承諾し、異議の申し立てはいたしません。

<留学に対する心構え>

1. プログラムの趣旨を十分理解し、研修先機関にて学業に精励すること。
2. プログラム参加決定後は本学が正当と認める理由以外での辞退は不可のため、十分理解のうえ参加すること。
3. 渡航前に本学で実施される事前授業やオリエンテーション、説明会へ適切な理由無く欠席することや、課せられた課題・義務の履行を怠った場合にはプログラムへの参加を認めないことがあり、この際に生じるキャンセル費用は、参加学生本人の負担となること。
4. プログラムに伴う渡航期間中は、滞在国および日本の法令、本学の学則等諸規則を遵守するとともに、研修先機関の定める規則、指導教員、担当者等の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないよう注意すること。
5. プログラム期間中は、本学の学生として本人の自覚と責任において行動すること。なお、プログラムに伴う渡航期間中、災害、暴動、テロ、ストライキ、事故、感染症、疾病、犯罪などによる損害が発生した場合でも、本学に一切責任を問わないこと。
6. プログラム参加にあたっては、必ず本学指定の飛行機で渡航・帰国し、参加者全員での団体行動をとること。本学の責に帰さざる理由によって指定の飛行機に乗れず、それに伴い追加費用が発生した場合は、参加学生本人の負担となること。

<手続き>

7. プログラムに必要な諸手続き（研修先機関に提出する各種書類の作成、パスポートの取得、費用の支払い等）は事前に十分確認し、自らの責任において遅滞なく行うこと。
8. プログラムに際して、出発から帰国までの本学指定の海外旅行傷害保険、研修先機関指定の健康保険および留学生危機管理サービスに加入すること。
9. プログラムに伴う渡航期間中は必要に応じて、本学国際課への現地到着報告、近況報告等を行い、帰国後は速やかに指定された報告書・アンケート等を提出すること。

<プログラムの中止・変更>

10. 研修先機関が所在する国（地域）の治安の悪化、災害、感染症等の発生状況によっては、本学及び研修先機関等の判断において、プログラムの中止または帰国勧告等を決定することがある。これらの事態等が生じる可能性を理解し、本学の指示に速やかに従うこと。また、これらの事態により発生する損害・負担について本学に一切請求をおこなわないこと。

<危機管理>

11. プログラムに伴う渡航期間中は、自動車・バイクの運転、また海外旅行保険が適用とならない危険を伴う運動は行わないこと。
12. 休日に個人的な旅行をおこなう際にはプログラムの完遂に支障の無いよう十分注意すること。ただし、国外旅行・宿泊を要する旅行は禁止とする。（プログラムの一環として実施する研修旅行を除く。）なお、個人的な旅行は自己責任にておこなうものであることを理解し、当該旅行において支出・損害が発生した場合には自己の責任で解決すること。

<宿泊先>

13. プログラムに伴う渡航期間中は、プログラムで定める宿泊先に滞在すること。なお、宿泊先の変更が生じた場合は逐次本学国際課へ連絡すること。
14. 本誓約書別紙の宿泊先に関する注意事項を理解した上、プログラムに参加すること。

<個人情報の提供>

15. プログラムの運営や緊急時の対応のために、本学またはプログラム取扱業者へ届け出た学生本人および保証人の個人情報を、本学及び研修先機関（ホームステイ会社等を含む）、プログラム取扱業者、危機管理会社、海外旅行保険取扱業者が利用することに同意すること。
16. プログラムの運営、学生の安全確保、科目の成績評価等のために、研修先機関が取得した学業成績や期間中の生活情報等の個人情報を本学へ提供することに同意すること。また、これらの情報を必要に応じて本学および研修先機関、プログラム取扱業者や危機管理会社が共有することに同意すること。
17. 危機管理会社のアシスタンスサービスを利用した際、危機管理会社へ提供した疾病やトラブルに関連する個人情報について、本学や危機管理の関係者に共有・利用されることに同意すること。

<保証人の同意> ※ここでの保証人とは、学生が本プログラムを履修するにあたり、本学と連携し、学生を指導、支援する立場の方を指し、原則として父又は母のいずれか（父母のいない者は、これにかわる親戚等）とします。

18. 本誓約内容及び募集要項の内容を保証人と共に確認し、両者が理解した上で、本プログラムに参加すること。

上記誓約事項を遵守することを誓約します。

学部	学科	学 生 I D:
署 名	学 生 署 名:	欄
年 月 日	学 生 署 名:	
署 名	保証人署名:	
年 月 日	(いずれも直筆でご署名下さい。)	
プログラム名:		

以 上

宿泊先に関する注意事項

＜プログラムの宿泊先について＞

- ・宿泊先の種類（ホームステイ、大学寮、ホテル等）は、プログラムの内容や研修先大学によって異なる（詳細は募集要項のプログラム別説明で確認すること）。
- ・参加決定後、宿泊先や部屋の種類の希望（寮 or ホームステイ、一人部屋 or 二人部屋 等）を回答できる場合も、希望通りにはならない場合や、決定後も諸事情により変更になる場合がある。

＜ホームステイに関する注意事項＞

- ・滞在中は「ゲスト（お客様）」としてふるまうのではなく、家族の一員として各家庭のハウスルールを守り、ホストファミリーとコミュニケーションをよくとり生活を共にすること。
- ・ホストファミリーの家庭環境やライフスタイルは画一的ではなく、家族構成（ホストが高齢、高齢の家族がいる、父子家庭、母子家庭、同性婚、幼児がいる、同世代の異性の子供がいる、共働き、一人暮らし等々）、人種、食事（手作り、冷凍食品、参加者自身でホストファミリーが用意した食材で自炊）、自宅設備の新旧、大学までの通学距離は様々であること。また、これらを理由にホストファミリーを変更することは原則できないこと。
- ・ホームステイ申込時に、希望の家庭環境（幼児やペットの有無等）について記入できる場合も、必ずしも希望通りにはならない場合があること。
- ・同じプログラムに参加する同志社大学の学生や、他の日本人、他の国からの学生と同じホームステイ先になる場合があること（ベッドルームは一人一部屋確保される）。
- ・ホストファミリーの事情（急用、病気等）によりホームステイ先が出発前、滞在中にも変更となる場合があること。

＜大学寮に関する注意事項＞

- ・寮の築年数や部屋の大きさ、形、設備、大学からの距離は、寮によって異なること。
- ・寮、部屋の割り振りは、研修先到着日に割り振られることが多いこと。
- ・ルームメイトの国籍は様々であること（ルームメイトは同性）。
- ・フラットメイト（ベッドルームは別で、キッチン・バスルーム等の共有部分を共同で使う学生）の国籍、及び性別は様々で、異性と共有部分をシェアして暮らす場合があること。
- ・食事は原則提供されないこと。〔自己負担〕
- ・日用品（食器・調理器具・リネン類・タオル類・洗濯用品等）は持参するか現地で購入する等、各自準備する必要があること。〔自己負担〕
- ・各寮の取り決めに従って生活を送らなければいけないこと（門限、禁煙、掃除・洗濯のルール、防火等々）。
- ・現地の方との交流は、自ら積極的に行う必要があること。

＜ホテル滞在に関する注意事項＞

- ・研修先大学がホームステイ・寮の手配を行わない場合、本学提携の旅行会社等が手配した中・長期滞在型のホテルに滞在する場合があること。なお、行程により一時的にホテル滞を含むプログラムもある。
- ・部屋割りの希望は、受け付けられない場合があること。
- ・食事は原則提供されないこと。〔自己負担〕
- ・ホテルからの提供がない日用品（食器・調理器具・洗濯用品等）は持参するか現地で購入する等、各自準備する必要があること。〔自己負担〕
- ・ホテルの取り決めに従って生活を送らなければいけないこと（禁煙、掃除・洗濯のルール、防火等）。
- ・現地の方との交流は、自ら積極的に行う必要があること。

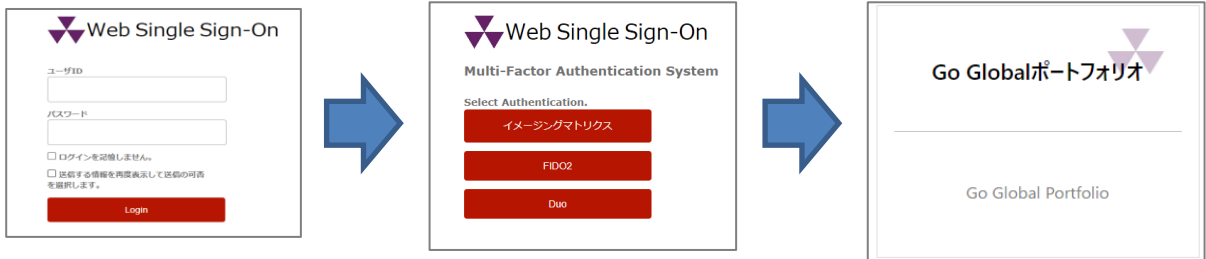
＜「学校において予防すべき感染症」に罹患した場合の注意事項＞

- ・研修期間中に「学校において予防すべき感染症」（新型コロナウイルス感染症等）に罹患した場合、研修先や滞在国等の方針、または本学の判断により自主隔離等を求められることがあり、その指示に従うこと。
- ・宿泊先の寮やホテル等の空室状況により、自主隔離は別途外部の宿泊施設等を利用することがあること。
- ・自主隔離に伴う追加費用（原則として海外旅行保険適用外となる）が発生した場合は、プログラム費用には含まれないこと。〔自己負担〕

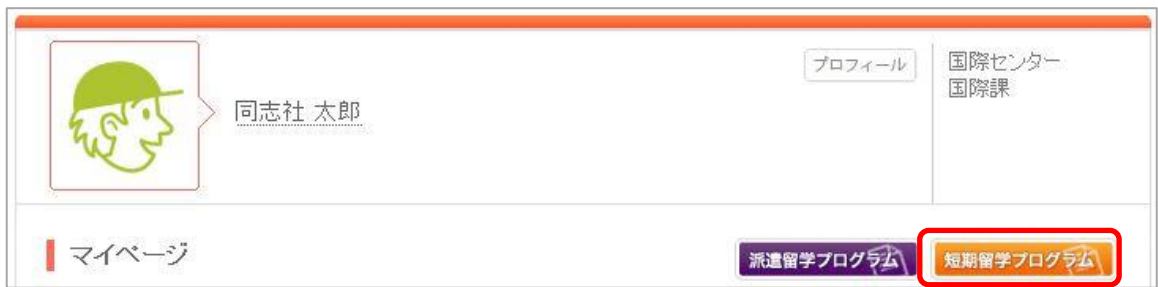
【短期留学】WEB出願

※注意：スマートフォンでは正しく動作しないため、必ずPCで出願をしてください。

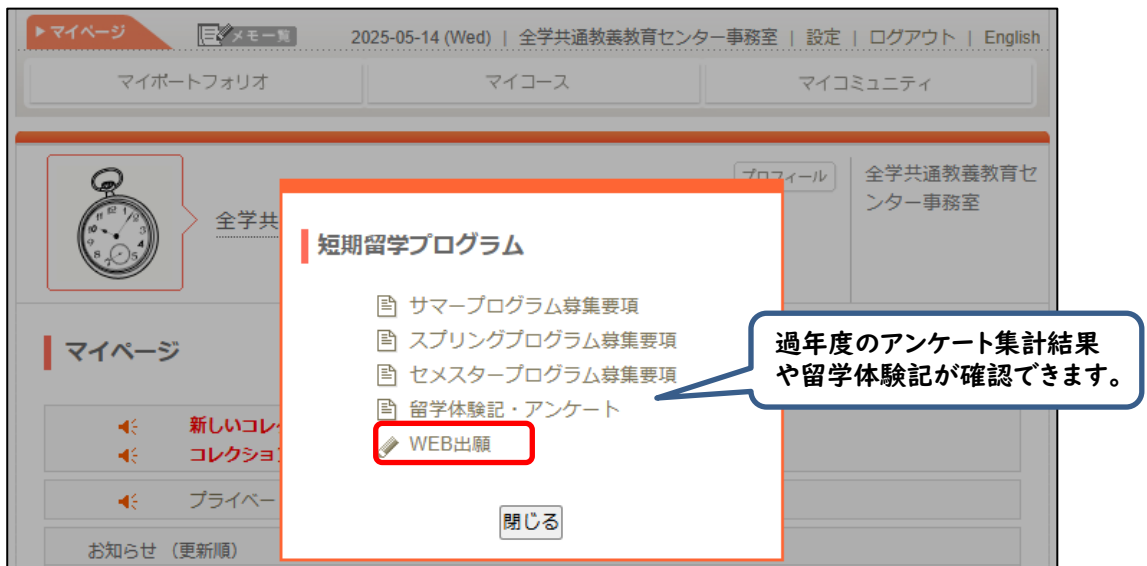
- ①「Go Global Portfolioシステム」へログイン (<https://sso.doshisha.ac.jp>) にアクセス
※ユーザーID/パスワード：「ユーザID通知書」に記載の「ユーザID/PASSWORD」を参照



- ②【出願前】「短期留学プログラム」をクリック



- ③【出願前】「WEB出願」をクリック



- ④【出願前】「短期留学プログラムWEB出願TOPページ」

「出願日程」→「2026 スプリングプログラム初修(追加)」→「出願する」をクリック

⑤【出願中】 基本情報を入力の上、「次へ」をクリック

WEB出願 : 2026 スプリングプログラム初修 (追加)

➔

➔

➔

✓

基本情報入力 志望理由書入力 確認画面 出願完了

基本情報

※は必須項目です。

参加を希望する研修校

第1希望 ※

フランス語: CAVILAM (クレルモン・フェラン大学監修)

基本情報

氏名 ※

同志社 花子

姓と名の間にスペース

※フランス語の出願者は【備考(資格等)】に希望の宿泊先(大学寮またはホームステイ)を明記すること!!



参加費用の支出および誓約事項について保護者の承認を得ましたか? ※

☒ はい ☐ いいえ

研修先(国)について保護者の承認を得ましたか? ※

☒ はい ☐ いいえ

前に戻る

次へ

「出願に当たっての注意事項」P.7 ⑬および「誓約書」P.8-9に記載の内容を確認の上、チェックを入れてください。



⑥【出願中】 志望理由書を入力の上、「次へ」をクリック

WEB出願 : 2026 スプリングプログラム初修 (追加)

基本情報入力 → 志望理由書入力 → 確認画面 → 出願完了

志望理由書

志望理由

志望大学が複数ある場合は、第1志望大学の志望理由を中心に記述してください。
大学ごとに複数の志望理由書を用意する必要はありません。

日本語 1,000文字以内で入力すること

日本語で1,000文字以内で入力してください。



⑦【出願中】「＜確認用＞願書PDFプレビュー」より自身の願書の最終チェックをし、問題がなければ「出願する」をクリック

出願内容確認

PDF <確認用> 願書PDFプレビュー

※ 上記「願書PDFプレビュー」で出願内容を確認し「出願する」をクリックしてください。
※ 記入欄の文字数が溢れているか確認してください。
※ 該当プログラムの出願期間中であれば出願後も内容の訂正ができます。

内容を修正する 出願する



- ⑧【出願後】出願した後も「願書PDFダウンロード」から自身の願書のチェックができます。
「内容を訂正」から出願期間中であれば内容の修正もできます。
※面接時間・合否発表等は“Go Global Portfolio”のお知らせにアップします。

 出願を完了しました

出願完了

選考（面接）は、【9月7日（月）】を予定しています。今後、選考試験に関する諸連絡は、Go Global ポートフォリオ内“お知らせ”にて該当者全員の学生IDを記載した書面でご案内します。発表方法について気になる点があれば、今出川キャンパス教務センター外国語教育科目窓口までご連絡下さい。

<注意事項>

- ※ WEB出願は完了しました。
- ※ この画面を閉じた後に出願内容を訂正するにはWEB出願TOPページから該当プログラムの「出願する」⇒「内容を訂正」をクリックしてください。
- ※ 各プログラムの募集要項を熟読すること。
- ※ "Go Global"ポートフォリオのリマインダ設定を必ずすること。
(リンク)がイオン⇒"Go Global"ポートフォリオ⇒設定⇒リマインダ設定

 願書PDFダウンロード

※「願書PDF」はGo Global ポートフォリオのコレクションにも保存されます。



- ⑨【出願後】出願した後は“Go Global Portfolio”の「マイポートフォリオ」にも願書が保存されます。
自分の出願したプログラムの「分類」に保存されているか確認しましょう。

[マイページ](#)
[マイポートフォリオ](#)

2026-07-21 (Tue) | サンプル学生17 | 設定 | ログアウト | Eng

マイポートフォリオ

マイコース

マイコミュニティ



同志社 太郎

プロフィール

マイポートフォリオ (公開)

[ポートフォリオ一般公開](#)
[コレクション追加](#)

分類	コレクションタイトル	添付ファイル	更新日時	コメント数
派遣留学(大学間)				
派遣留学(学部・研究科間)				
サマープログラム				
スプリングプログラム	2026SpringOtherAdd Application	1	2026-07-21 12:47	0
セメスタープログラム				

期間: 2027 年 2 月 10 日 (水) ~ 3 月 15 日 (月)

※日程は変更となる可能性があります。

参加費用 (1 名):

<予定額>

(寮 or ホームステイ) 約 1,300,000 円

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。

プログラム定員: 約 20 名

プログラム紹介

プログラムの目的

スプリングプログラム・フランス語は、同志社大学の教育方針のもとに CAVILAM (Vichy, France) の協力を得て実施する春期研修講座です。CAVILAM は 1964 年に誕生し、そこで行われている外国人のためのフランス語講座は長い伝統につちかわれ、その充実した内容には定評があり、外国語としてのフランス語教育、およびフランス語教員の養成機関としてフランスのトップレベルの施設です。ヴィシーは温泉保養地としても有名で緑に囲まれた小さな街です。この恵まれた環境のもとで約 4 週間にわたる研修を受け、フランス語の運用能力をさらに高めることを目指します。なお、研修期間中、モン・サン・ミシェル、ベルサイユ宮殿、シャルトル大聖堂など、フランスの歴史的建造物も訪れます。1ヶ月強の滞在になります。

日程 (行程は変更の可能性あり)

2/10 ↓ 2/13	関空出発 → <羽田経由> シャルル・ドゴール空港到着 (早朝便の為、空港付近で宿泊が必要となる可能性あり) パリ滞在 (モン・サン・ミシェル、シャルトル、ベルサイユ宮殿、ルーブル美術館) パリホテル 4 泊
2/14	パリよりヴィシーへ移動 大学寮/ホームステイ泊
2/15 ↓ 3/12	CAVILAM-Alliance française にて研修 大学寮/ホームステイ泊
3/13	ヴィシーよりパリへ移動 パリ泊
3/14	パリホテルよりシャルル・ドゴール空港へ移動 → 出国 機内泊
3/15	<羽田経由> → 関空到着 (到着時間の都合上、空港付近で宿泊が必要となる可能性あり) ※到着後、解散

募集要項

科目名	スプリングプログラム・フランス語 2026 年度秋学期科目 3 単位 (科目・単位の取扱いについては所属学部にも問合せること)		*1 クラスあたりの人数は約 10~15 名です。 *3/7 (日) シャンボール城見学 (自由参加) / 料金: 約 15,200 円
担当教員	Mouton Ghislain Philippe Gontrand	宿泊先	大学寮、または ホームステイ どちらか選んでいただけます。参加費用は滞在先により若干異なり、大学寮の方が約 5,000 円安価となります。希望するステイ先を願書の備考欄に入力ください。
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 4 回の事前授業を金曜日 6 講時 (18:25~19:55)、および帰国後の報告・反省会を 3 月中旬~下旬に行ないます。 《★必ず出席のこと》 実施予定日: 10/23, 11/13, 12/4, 12/11, 3 月中旬~下旬 1) 導入 (参加者各自の自己紹介、このプログラムに参加するにあたっての心得など) 2) フランスの地理、地方について 3) フランスの歴史と文化について、ヴィシーの紹介 4) フランス流コミュニケーションの取り方、効果的な学び方 5) フランスより帰国後、報告・反省会、今後のフランス語の学び方 ☆詳しくはシラバス参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2027 年 1 月 17 日 (日) に今出川校地で実施予定》にも必ず出席してください。	食事	<ホームステイ> 朝食/夕食の 2 食付 <大学寮> 食事はつきません
日程	2027 年 2 月 10 (水) ~ 3 月 15 日 (月)	同行員	プログラム担当教員が発行日より約 1 週間同行する予定です。
定員	約 20 名 (最少催行人員: 5 名)	参加費用	●含まれるもの CAVILAM 授業料/往復航空券/現地空港への送迎費用/パリにおける宿泊費用およびパリからの世界遺産への見学旅行移動費・昼食代・各種入場料を含む/授業期間中の宿泊地/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/海外旅行保険料 (大学指定の保険に加入していただきます) ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 プログラム中の食費/超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/語学研修中の学校主催の課外活動 (約 16,000 円) / その他個人的生活費用
対象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。	費用の支払い	大学所定の納入用紙 (参加決定者に配付します) を使い、指定された期日までに納入してください。
プログラム構成	他大学の学生も参加します。	査証	日本国籍である場合は必要なし。外国籍の学生は各自にて確認し、取得していただきます。
研修内容	*授業: 月曜日~金曜日 *Vichy での授業は必修の「フランス語講座」の他に自由参加の「アトリエ (講義)」と様々な課外活動「学外研修」があり、すべてフランス語で行われます。なお、「フランス語講座」は外国人のためのフランス語教育の専門家により、月曜から金曜まで計 90 時間の集中授業として行われます。	WEB出願に必要な書類 ・願 書: スプリングプログラム・初修 願書 ・志望理由書: 「私のフランス、フランス語への関心、スプリングプログラム・フランス語に参加する志望動機と目標について具体的に書いてください。」 (日本語で 1,000 字程度)	

華東師範大学

期間:2027 年 2 月 27 日(土)~3 月 13 日(土)

プログラム定員:約 20 名

プログラム紹介

プログラムの目的・概要

華東師範大学は、中国の経済、金融、最新文化をリードする国際都市・上海にある、中国有数の名門大学の一つです。研修を行うキャンパスは市内西部に位置し、周辺には大きなショッピングモールなどがあるほか、観光地や繁華街への移動にも便利です。

華東師範大学では、世界各国から集まった学生たちとともに中国の生活を楽しみながら、自分のレベルに合ったクラスで中国語の会話、文法、読解について実践的に学ぶことができます。また中国語の授業以外にも、中国文化に関する講義、中国人学生との交流、上海市内および周辺の有名な観光地の見学、雑技の鑑賞など文化プログラムも充実しています。短い研修期間とはいえ、現地でしか味わえない様々な経験を通じて、中国語能力をブラッシュアップさせながら、同時に上海および中国の社会や文化についての理解を高め、その魅力を実感できる充実した日々を過ごすことができるでしょう。

参加費用(1 名): **約450,000円(予定額)**

※為替や参加人数等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。

日程(行程は変更の可能性あり)

2/27	関西国際空港出発 上海浦東空港到着 ※到着後、オリエンテーション・キャンパスツアーなど 大学寮泊
2/28	自由行動 大学寮泊
3/1 3/12	華東師範大学にてプレイスメントテスト、研修開始 修了試験 大学寮泊
3/13	上海浦東空港出発 関西国際空港到着 ※到着後、空港で解散

募集要項

科目名	スプリングプログラム・中国語 ※2026 年度秋学期科目 1 単位(科目・単位の取扱いについては所属学部へ問い合わせること)
担当教員	阿部 範之
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 2 回の事前授業を土曜日 3 講時(13:10~14:40)に今出川校地で行ないます。 ※日にちが変更になる可能性もあるので、担当教員からの連絡は必ず確認してください。 《★必ず出席のこと》 実施予定日:1 回目:10/17、2 回目:11/14 1. 自己紹介(レベルチェックを兼ねて)、それぞれが探究したいテーマについての報告 2. 研修先の歴史・社会・文化についてのグループ報告 ☆詳しくはシラバス参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2027 年 1 月 17 日(日)に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2027 年 2 月 27 日(土)~ 3 月 13 日(土)
定員	約 20 名(最少催行人員:1 名)
対象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※中国国籍の方は、留学 VISA 招聘書が発行されないため出願できません。
プログラム構成	他の長期留学生との合同授業(予定)。
研修内容	■授業:月曜日~金曜日(8:30~11:45) *午前中の中国語クラスでは、総合、リスニング、ロールプレイングなどの講義が、プレイスメントテストの結果に応じたクラスで実施されます。 *午後には、上海市内参観、日中学生交流会、中国文化体験、上海の中国企業見学が予定されています。 文化体験の内容や見学先の企業は、出発前に決定されます。 過年度の例:扇子作り・太極拳・开能浄水社見学

	*その他の日の午後や週末は自由行動ですので、自習や学生同士の交流、上海市内・周辺の街の見学等 有意義に時間を使って下さい(ただし宿泊を伴う旅行は禁止)。
宿泊先	大学内留学生寮または学内宿泊施設
食事	なし(学生食堂利用のための IC カードが現地到着後に配布されますので、チャージして利用します。)
同行員	教員の同行については未定 上海浦東空港到着時より華東師範大学担当員と手配会社 GES 現地社員が同行してフォローします。
参加費用	●含まれるもの 学費/宿泊費/往復航空券/航空保険料/燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港~宿泊施設間、移動にかかる費用/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します)/現地サポート費用/ビザ申請費用 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/食事代/週末の個人旅行・課外活動費・教材費(いずれも現地で支払)/その他個人的生活費用・交際費
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法当の詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	旅行会社を通じて査証取得手続きが必要になります。

WEB出願に必要な書類

- ・願 書:スプリングプログラム・初修 願書
- ・志望理由書:「私の中国語・中国語研修への関心(スプリングプログラム・中国語に参加する動機と目的について具体的に書いてください)」
(日本語で 1,000 字程度)